

英語 × 異文化 × キャリア

石黒 真由
大学院進学(イギリス)



入学前、英語は好きだけれど、得意でなかった私にとって「英語は学ぶもの」でした。そんな私の英語に対する姿勢を変えてくれたのは、約10ヶ月間の英国留学、それを機に通い始めたTAの存在、そしてGBPです。留学やTAとの会話練習で、英語を日常的に使う環境に身を置いた結果、英語に対する抵抗が消え、英語で会話することの楽しさを知りました。また、GBPの授業で出会った外資系企業で働く方々や、海外インターンシップで出会った海外で働く日本人の方々を通して、私が目指すべきことは「英語を学ぶこと」ではなく、「英語を使って活躍すること」なんだと気付かされました。英語が「目的」ではなく、「手段」なんだと気付けたこの大学生活は、私にとって実りのあるものとなりました。皆さまの中には、英語が苦手な負担に感じている方も多くいます。しかし、そこから一歩前に踏み出せば、将来の選択肢が一気に広がります。

沖山 ひとみ
株式会社JALスカイ



GBPでは、1年次から社会で活躍している方のお話を聞く機会や、プレゼンテーションの場が多くあります。かつては消極的な性格だった私も積極的になり、交換留学に挑戦するきっかけとなりました。3年次には旅行会社に2週間インターンに行き「働く」ということに真摯に向き合う機会を得ました。これらの経験のおかげで、日本と海外とを繋ぐ仕事をしたという気持ちが湧き、将来の目標が明確になりました。日本語の文法は難しく、皆が間違えやすいところを英語で説明し理解してもらうことにやりがいを感じました。研修先は、多様な背景を持つ方が沢山集まっており、異なる文化に触れ、新たな考え方を学ぶことの楽しさに気づきました。異文化の中で働くために必要なスキルを体験的に学ぶことができました。GBPでの経験が刺激となり、進路選択をする上で重要な決め手となりました。


山口 史紗
一般財団法人
海外産業人材育成協会



GBPではビジネスの基礎知識や実践的な英語力、効果的なプレゼンテーションスキルを身に付けられます。また、様々な業種・職種で活躍する社会人の方の活躍を知る機会が多く、将来、どのようなキャリアを歩みたいか考えることができました。海外企業実地研修で、私はアメリカの公立高校で日本語教師のアシスタントとして働きました。主な仕事は授業中や宿題のサポート、生徒とのスピーキングなどでした。日本語の文法は難しく、皆が間違えやすいところを英語で説明し理解してもらうことにやりがいを感じました。研修先は、多様な背景を持つ方が沢山集まっており、異なる文化に触れ、新たな考え方を学ぶことの楽しさに気づきました。異文化の中で働くために必要なスキルを体験的に学ぶことができました。GBPでの経験が刺激となり、進路選択をする上で重要な決め手となりました。

GBPでは…

TOEIC OLPC(TOEIC公式オンライン教材)を用い、履修1年生のTOEICスコアアップをサポートしています。昼休みには、学生主催による自主ゼミを行っています。TOEICワークショップ、Teaching AssistantによるCasual Conversation lessonや海外ドラマを視聴し日常会話を学ぶ等、様々な形で学習を応援しています。



先輩たちの進路先

日本ヒューレット・パッカード(株)	日本航空(株)
住友化学(株)	(株)JALスカイ
三菱製鋼(株)	全日本空輸(株)
富士通(株)	ANAエアポートサービス(株)
大和ハウス工業(株)	(株)パレスホテル
資生堂ジャパン(株)	(株)JTB首都圏
(株)サンリオ	(株)三菱UFJ銀行
ヤフー(株)	東京海上日動火災保険(株)

FAQ よくある質問にお答えします。

- Q** 英語力に不安がありますがついていけるでしょうか？
A GBPではビジネス英語を入門から始め、基礎、応用と3段階で学ぶことができます。また、TOEICの自主ゼミやTAとの英会話なども活用し、自分のペースで力をつけることができます。
- Q** 英語の力は伸びますか？
A 多くの学生がTOEICでスコアをあげています。300点、400点アップさせたり、900点以上取得している学生もいます。
- Q** GBPには全員が入れるのでしょうか？途中で入れますか？
A GBP履修の申し込みは全学部の子を対象に、原則入学時のみに受け付けています。まずは入学直後のGBP説明会に出席し、その後、課題レポートを提出します。希望者が多い場合は、そのレポートを参考にして選抜が行われます。
- Q** 海外に行ったことがないのですが、インターンシップに参加できますか？
A 参加できます。海外企業実地研修に向けた事前準備をしっかり行うことにより、多くの不安が解消できます。語学に自身のない場合は日系企業を選ぶこともできます。どこの派遣先でも語学よりもやる気が重視されるので、まずはやってみようという気持ちが大切です。
- Q** GBPとは別に留学したいと思っています。GBPとの両立はできますか？
A 両立できます。GBP生で半年以上留学した先輩もいますし、GBPと他のプログラムを複数履修して卒業した先輩たちもいます。いろいろなものにチャレンジすれば、充実した大学生活を送ることができます。
- Q** プログラム受講に費用はかかりますか？
A 授業自体にはかかりません。ただし、TOEIC公式オンライン教材の費用(15,400円)と海外インターンシップに参加する場合には実費がかかります。海外インターンシップの実費は地域や期間によって異なります。

 **白百合女子大学** **グローバルビジネスプログラム支援センター**
〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘1-25
TEL: 03-3326-6910 E-mail: bpcenter@shirayuri.ac.jp



白百合女子大学

グローバル ビジネスプログラム

GBP

Global Business Program

世界にはばたく あなたのために。

グローバル ビジネスプログラム (GBP)とは

海外で働きたい。
グローバル企業で活躍したい。
語学を活かした仕事に就きたい。
そんな思いを抱く学生を対象にした**国際的就業力**を養うためのプログラムです。






4年間のカリキュラム

文系でこの学びである「物語力」を基盤に、グローバルに通用する就業力を4年間かけて育成します。1年生ではビジネス英語を中心に、2年生ではビジネスの基礎や多様なキャリアについて学びます。3、4年生では企業と協働で行う「ビジネス・マーケティング」や「物語力ワークショップ」で実践力を養います。

* は必修科目

1年次

- * グローバルビジネスI
- * EBC I/II (English for Business Communication)

EBC
ネイティブ講師からビジネスで使える英語を学びます。

2年次

- * EBC III
- * グローバルビジネスII/III
- * ビジネスの基礎知識
- * ビジネススキル

海外企業実地研修準備講座

3年次

- * 物語力ワークショップ
- * 海外企業実地研修

海外企業実地研修
海外の企業で約4週間のビジネス研修を行います。ビジネスをすることを体験的に学び、グローバルな仕事観を養います。

4年次

物語力ワークショップ
ゲームなどを通じてメンバーと打ち解け、人に心を開いたり、相手の話をしっかり聴いて受け止める練習をします。

その他の選択科目(選択科目は2年次から履修可能)

ビジネス・マーケティング
ビジネスマナーとホスピタリティ演習・EBC IV
メディアで学ぶビジネス英語・ホスピタリティの中国語

GBPでは学生が所属する専門学科の科目とは別に、GBP科目を22単位取得する必要があります。

TOEIC IPテスト受験(年3回)により英語力を検証&強化

昼休みを利用した自主ゼミにより苦手分野を克服

Hello everyone!
This is Marie, the GBP TA.
I'm here to prepare the students who are going abroad (internship, study abroad) with individual and group sessions. I also support the students with their job hunting and with English tests (TOEIC, IELTS, etc.) Feel free to stop by or contact me if you want to make an appointment. I will be really happy to meet you and talk about other topics as well! You're welcome to come with a friend and have a group discussion. Every week I also have very diverse workshops at lunchtime. I'm open to other ideas so let me know what you are interested in. I appreciate each and every one of the many talks I have with Shirayuri students!

履修者の声



Teaching Assistant Marie Anderson

Marieとの会話は非常に楽しい時間です。私は毎週水曜日に30分程レッスンを入れています。趣味の話から映画の内容を共有したり、私が興味を持ちそうな映画や音楽、本を勧めていただいたり世界が広がっています。初めは英語を話すことに緊張や不安がありました。Marieが私の話をよく聴いてくださり、質問をしてくれるので、徐々に英語を話すことに抵抗がなくなり、更には自信もできました。「英語を流暢に話す」という目標に向かって、Marieとの英会話の時間は、私のスピーキング力を力強くサポートしてくれています。

伊藤 茜 英語英文学科2年

GBPティーチング・アシスタント



Special Interview GBP履修者 座談会

GBP(グローバルビジネスプログラム)で学んだこと。



大村 綾寧
2019年度
フランス語フランス文学科卒業
外資系IT企業

石渡 千遥
2019年度
英語英文学科卒業
航空会社(客室乗務員)

斉藤 杏奈
2019年度
国語国文学科卒業
出光興産株式会社

何回講演があったり、私たちが企業の方に対してプレゼンテーションをし、ビジネスの視点から評価していただけたりと、通常の授業とは違った刺激を受けることができました。普段は友人同士でしか話をする機会のない私たちには、**社会人と接することができるというのはとても貴重な経験**でした。いろいろな授業を通じて、卒業後の社会に出て行く不安が取り除かれました。

大村：私は「ビジネスの基礎知識」という授業が面白かったです。経済学部の一年生が学ぶような内容を分かりやすく、楽しく学びました。毎週、株価予測も行い予測が当たるととても嬉しかったです。他にも、「物語力ワークショップ」という科目が印象に残っています。これは、皆で身体を使ったゲームをしながら自己分析や自己表現を学びます。自分一人ではわからなかったことも仲間の力を借りて発見することができました。

石渡：GBP はプレゼンテーションの授業が多く驚きました。英文科での授業も合わせると、日本語と英語のどちらかのプレゼンテーション課題が毎日のようにあり、**プレゼン力、コミュニケーション力が鍛えられました**。他にもビジネスマナーを学ぶというような実践的な授業もあり、常に社会に出たときのことを意識することができました。

を学べると知り、魅力を感じました。異文化体験にも興味があったので、海外インターンシップも参加しよう決めました。

斉藤：私は将来のことや就職活動に対して不安がありました。GBP は**就職活動をはじめ、これからの私にとって役立つ**のではないかと考え、履修しました。

🔍 **GBPの授業についての感想を教えてください。**

斉藤：企業の方たちと接点を持つ授業が多くありました。社会人のお話を

🔍 海外インターンシップに参加したお二人は、どんな仕事をしましたか?何か自分で変わったと思えることはありますか?



大村：私は日本文化の紹介を目的とする、アメリカの NPO 法人でインターンシップを行いました。マーケティングを担当し、WEB 上の広告の編集、会社のロゴの提案、イベント準備を行いました。実際にインターンシップに行ってみると想定外の連続で、臨機応変な対応が

求められました。**いかに時間を有効に使うかを自分で考え工夫をし、与えられた環境の中で最善を尽くす**ことを学び、非常に有意義な研修にすることができました。

石渡：私はニュージーランドで留学カウンセラーの仕事に携わりました。最初は緊張してなかなかコミュニケーションが取れなかったのですが、**受け身では仕事ができない**ことがわかり、自分から街に出て情報を収集し、インターンシップ先で情報を共有しながら自分から周りに話しかけるようにしました。**自分から最初の一步を踏み出す力**が身についたと思います。

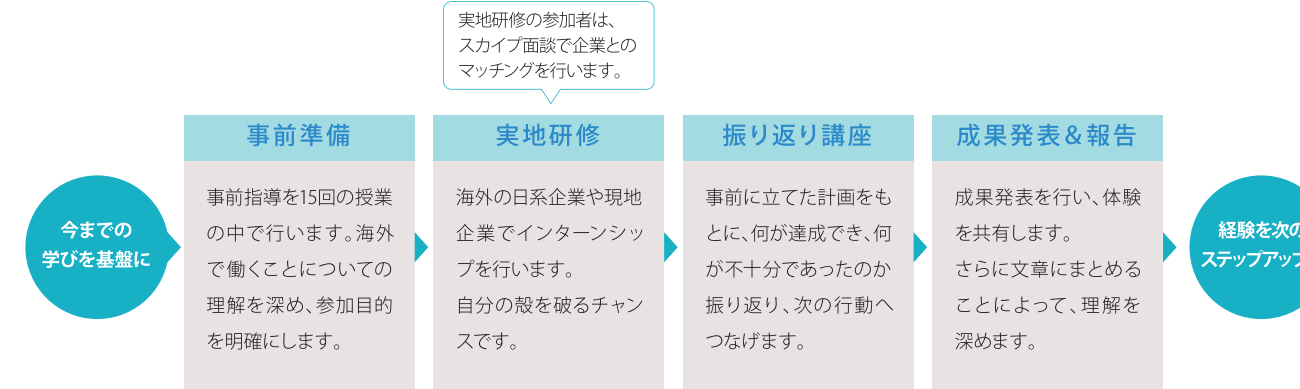
🔍 最後にGBPを振り返ってみた印象は?



斉藤：大学に入ったときから、アクティブに動こうと思い、それをどんどん実現しました。GBP は行動範囲を広げる良いきっかけになりました。自分が携わる仕事がこの未来を作っているという自覚ができ、私自身の考え方が変わりました。すると、それまで受動的に動いていた私が、能動的に働けるようになり、働く意識も変わることができました。私は、PDCAのサイクルを繰り返すことで、受動的な自分を能動的な自分へと変えることができました。

石渡：GBP は大学全体のプログラムなので、学科を越えたつながりができます。GBPのおかげで週末もよく遊びに行くほど仲の良い友人が他学科にもできました。また、就職活動中にはお互い情報交換しあい、**励ましあえる友人関係**が築けました。**大村**：**このプログラムで学んだことや、支えあった仲間**は一生の財産です。GBP に入って本当に良かったと思います。今までの4年間は、これからの社会人生活にもきっと役立つと思います。

海外企業実地研修の流れ



履修者の声



松土 愛菜
国語国文学科4年

PDCA サイクルで受動的から能動的へ変わることができました

私はアメリカのコロラド州にあるNPO法人のChildren's Museum of Denverでインターンシップをしました。そこは日本で言う、体験型子供博物館のようなところ。初めは言われたことをただこなすだけで、仕事を受動的にやるだけでしたが、GBPの授業の中で出てきた「PDCA」サイクルを思い出し、しっかり目標を立ててみることにしました。具体的には、先ずCEOに会社のことを教えてもらいに行き、ほとんど全ての従業員に働くということについて聞いてみました。そこで働く人は共通して、「子どもの未来のために働く」ということに誇りを持ち、それが何より楽しいということが理解できました。会社が子どもたちのために貢献しているのが分かり、私が携わる仕事がこの未来を作っているという自覚ができ、私自身の考え方が変わりました。すると、それまで受動的に動いていた私が、能動的に働けるようになり、働く意識も変わることができました。私は、PDCAのサイクルを繰り返すことで、受動的な自分を能動的な自分へと変えることができました。



*PDCAとはPlan・Do・Check・Actionの4つの段階のこと。これを繰り返すことで仕事を改善・効率化できると言われています。

研修名	海外企業実地研修			
	アメリカ		ニュージーランド	フィリピン
研修先	デンバー	サンディエゴ	オークランド	マニラ
募集人数	10名	3~4名	4~6名	5名以上
取得単位	2			
対象者	GBP履修者のみ			
期間	2~3月 約3~4週間			
宿泊先	ホームステイ	ホームステイ	ホームステイ	大学寮
内容	最初の1週間はビジネス英語研修 その後インターンシップ (広告会社、不動産業、NPO、教育機関等)	インターンシップ (一般企業、NPO等)	インターンシップ (日系旅行会社、留学関連企業)	2週間の英語研修後、 1~2週間のインターンシップ (一般企業、ホテル等)

すべての研修は、渡航先の安全面の理由等から変更、中止される場合があります。